

## PRESS RELEASE

**【瀬戸内リトリート 青凧】愛媛・西予市の米文化を紐解く宿泊型企画展を期間限定開催**  
伝統的なしめ縄の背景にある米文化を紹介するとともに、会期中は西予市食材を用いた特別朝食を提供

「旅の目的地となる宿（＝デスティネーションホテル）をプロデュースする株式会社温故知新が運営する、スモールラグジュアリーホテル「瀬戸内リトリート 青凧 by 温故知新」（所在地：愛媛県松山市、総支配人：下窪 日登美）は、愛媛・西予市の米文化に焦点を当てた宿泊型企画展を開催いたします。

**開催期間：**

2026年3月10日（火）から5月16日（土）まで

**宿泊型企画展の詳細**

- 企画展：西予市のしめ縄職人・上甲清氏による伝統的なしめ縄を起点に、その背景にある職人の営みや、地域に今なお受け継がれる米文化を掘り下げます。
- 特別朝食：会期中は、すべてのご宿泊者様に通常の朝食メニューを西予市の食材を用いた特別朝食に変えて提供いたします。料理長が実際に現地を訪問し、西予市の風土や生産者の営みを体感したうえで、本朝食に使用する食材を厳選。いかに「宇和米」を美味しく食べていただけるかを考えて構成しました。
- 上甲清氏によるほうきづくりワークショップ：  
開催日時：2026年3月29日（日）10:00-12:00 / 14:00-16:00（2部制）  
参加費：6,000円（税込）定員：各回10名限定
- 上甲清氏×松山市を拠点に活動する風景家・小野豊氏によるトークセッション：  
開催日時：4月5日（日）12:00-14:00 参加費：3,500円（税込）

※ほうきづくりワークショップ、トークセッションはご宿泊者様以外の方もご参加いただけます

**開催の背景**

瀬戸内リトリート 青凧は、瀬戸内の絶景と安藤忠雄氏設計の静謐な建築空間を舞台に、「地域のショーケース」として、瀬戸内の魅力を宿泊体験へと昇華し、発信してまいりました。

本企画展は、今年の正月展示としてエントランスにしつらえたしめ縄の制作者・上甲氏の、西予市の伝統的な田園風景「わらぐろ」を守りたいと考える思想に触れたことをきっかけに、しめ縄の展示にとどまらず、その背景にある西予市の米文化も知っていただく機会として企画しました。

**瀬戸内リトリート 青凧 by 温故知新について**

一部美術館として公開されていた名建築を、2015年12月に設計者・安藤忠雄氏監修のもとリノベーションし誕生した、全7室オールスイートのスモールラグジュアリーホテル。ホテルのコンセプトは「Minimal Luxury」。安藤建築の洗練された空間の中、館内の随所にアート作品を展示。瀬戸内の旬の素材をふんだんに使用した懐石料理を提供するダイニングのほか、屋内外2つのプール、さらに四国初の本格ホテルスパも完備しています。

報道関係の方からのお問い合わせ先

株式会社温故知新 PR担当：戸塚 電話：080-4401-0929 メールアドレス：pr@okcs.co.jp